

## 大学教育改革フォーラム in 東海2016 参加報告

国際教育交流センター海外留学部門

村山 かなえ・岩城 奈巳

留学のとびら学生代表

村瀬 裕太・宗宮 駿介

### 1. はじめに

国際教育交流センター海外留学部門では、留学経験者、留学予定者、国際交流に興味のある学生から成る留学支援団体「留学のとびら」を支援している。留学のとびらは、交換留学経験者の有志団体により2010年に設立され、以降、留学フェアや留学相談会などを主催し、留学推進に関する活動をおこなっている。また、学内で実施される留学説明会や留学経験発表などの場においても自身の留学経験に関するプレゼンテーションも数多く実施しており、留学を学内にて周知していく上で海外留学部門にとって欠かせない団体である。設立7年目となる今年度、留学のとびらの活動を幅広く他大学の関係者にも知ってもらうことと、留学のとびらの学生達が自分たちの日頃の活動を振り返る機会を持つために、大学教育改革フォーラム in 東海2016にて「学生による海外留学促進活動：留学前後のピアサポート」と題し、ポスター発表を実施することとなった。

### 2. ポスター発表

ポスターには、留学のとびらの活動内容、留学フェアや相談会の様子などを詳細に明記し（詳しくは資料1を参照）、発表当日は多くの参加者から以下の質問や意見が寄せられた。

- 留学のとびらは何人ぐらいのメンバーが在籍しているか。
- 留学のとびらの活動はどのように始まったか。
- 留学のとびらの活動頻度・活動規模はどれくらいか。
- 留学のとびらと名古屋大学との関係はどのように

しているか。

- 留学のとびらの活動は、留学のとびらから学生達に向けて呼びかけるのか、学生達から留学のとびらへ訪ねに来るのか。
- 今の活動に満足しているか、今後更に活動を大きくしていきたいか。
- 学生主体で留学促進の活動ができることが素晴らしいと感じる。
- 留学のとびらのような団体は、自分の大学にはないので、是非同様の取り組みを始めたたい。

### 3. 今後の展望

ポスター発表を通して、特に留学のとびらにとっては、客観的な視点で自分たちの活動を捉えられたことが、一番の学びであった。また、留学のとびらのような学生主体の海外留学促進活動は、他大学ではあまり行われていない活動であると実感でき、今後も他大学の見本になる活動を目指したいと思っている。一方で、今後も留学のとびらの活動を継続していくには、組織運営とともに、自分たちの活動へのモチベーションをどのように維持できるかが課題であるということも明確になった。しかし、他大学関係者に留学のとびらの活動内容を説明することで、学生たちは自分たちの活動に対して好評価が得られ、よい振り返りができたと感じる。海外留学部門としても、学外の大学関係者からの質問を聞くことで今後の留学のとびらの展望、発展について考えるよい機会になった。これからも定期的に、留学のとびらの学生とともに、学生が主体的に海外留学を促進する活動を学内外に周知していきたい。

資料1 ポスター



# 名古屋大学

# 留学のとびら

## 学生主体の海外留学支援活動

**学生:** 村瀬裕太 名古屋大学文学部 4年、アメリカ・シンシナティ大学へ2014年-2015年に交換留学  
 宗宮駿介 名古屋大学経済学部 3年、アメリカ・シンシナティ大学へ2015年-2016年に交換留学予定  
**教員:** 村山かなえ、岩城奈巳 (名古屋大学国際教育交流センター)

### 1. 団体紹介



**団体概要**

- 名古屋大学国際教育交流センター海外留学部門公認の留学支援団体
- 学生主体で名古屋大学学生の海外留学派遣を促進
- 2015年で創立7年目(2009年設立)
- メンバーは留学を目指す学生、留学中の学生、留学経験者からなる20人程度
- 週一回ミーティングを行い、留学に関する様々なイベントを企画運営する

**活動の目的**

- 留学を目指す名古屋大学学生のサポート
- 経験談を通して学生に留学の魅力や、情報を伝える
- 留学経験者と留学を目指す学生を繋ぐ
- 留学経験者に、自分の留学経験を振り返る機会を与える
- 活動を通じた、運営メンバーの成長

### 2. 活動内容

<p><b>4月</b></p> <p><b>6月</b></p> <p><b>5月-6月</b> <b>10月-1月</b></p> <p><b>通年</b></p> <p><b>通年</b></p> <p><b>随時</b></p>	<p><b>新入生向け説明会</b> Global Network (名古屋大学の国際交流系の学生団体各種との連携活動)により、合同で新入生に向けた説明会を行う。</p> <p><b>留学フェア</b> 一年で最大のイベント。留学経験者が様々な形で留学体験談を学生に伝える。</p> <p><b>志望動機書作りのアドバイス (春派遣交換留学)</b> <b>(秋派遣交換留学)</b> 交換留学申し込み直前に、学内申し込みの志望書作成のアドバイスを行う。留学の動機についてしっかりと考えるサポートをする。</p> <p><b>留とびランチ</b> 学生と留学経験者が気軽に留学について話すことができる。</p> <p><b>留とびアワー</b> 留学経験者が、毎回異なるテーマで留学経験談を語る。</p> <p><b>留学準備のためのプレゼン</b> 海外留学室主催の留学内定者へむけたガイダンスにおいて、留とびメンバーが経験談やアドバイスについてプレゼンを行う。</p>
--	--

**留学フェア**



- 一年に一度行われる、留学経験談を中心とした留学紹介イベント
- 経験者によるプレゼン、パネルディスカッション、フリートークなど様々な形式で行う
- 毎年いろいろな国への留学経験者の話を聞きに、50名程度の学生が集まる

**留とびランチ・アワー**



- 週に一回お昼休みに開かれ、学生と留学経験者が気軽に話すことができる
- 「志望校の選び方」などのテーマを設定してプレゼンを行うことも
- 経験者と学生を繋げる場を提供している

**留とびブログ**



- 留学のとびらメンバーによるBLOG
- 現地情報、留学に対する心構え、英語学習など、留学に関する様々な記事

**広報活動**



- HPやFacebookなどを活発に利用している
- イベントの告知はもちろん、メンバーの紹介、メンバーの勧誘なども行っている

### 3. 活動を通して

<p><b>成長できる点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの留学を振り返る機会になる</li> <li>イベントを企画、実行していくプロセスが学べる</li> <li>どのようにすれば組織としてうまく機能していくかを考えて実践できる</li> </ul> <p><b>困難な点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアが基本であるため、メンバーのモチベーションを維持することが難しい</li> <li>団体としての目的や対象を明確化するの難しい</li> </ul>	<p><b>今後の目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各メンバーがリーダーシップを発揮し、積極的に主体的に活動を行っていく</li> <li>名大内の他団体、また、他大学との交流やネットワークを構築していく</li> <li>メンバーが自己の成長をより感じられるような活動にしていきたい</li> </ul>
---	--

資料2 当日の様子

